

記者発表（発表・資料配付）				
月／日 （曜）	担当事務所名	電話	発表者名 （担当者名）	その他の発表・ 配布先
1／20 （金）	兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科	0796-34-6079	研究科長 江崎 保男 （助教 松原 典孝）	但馬管内 報道機関

## 但馬地域の知の拠点事業「サイエンスカフェ RRM」（第5回）の開催について

本研究科では、兵庫県北部但馬地域の「知の拠点」としての機能を発展させ、地域課題解決に関する論議を行うとともに、本研究科がめざす「地域資源マネジメント学」構築を推進するため、「サイエンスカフェ RRM」を開催しています。これまで但馬地域において実施してきましたが、第5回となる今回は、会場を神戸に移し、研究科長みずからが、最新のクワノトリ事情を神戸で紹介し、参加者全員で議論しようというものです。参加ご希望の方は事前申し込みが必要です。飲み物片手に、自由闊達に議論してみませんか。参加費は無料です。

### 記

1 日 時 平成29年2月11日（土・祝）14：00～16：30

2 場 所 県民会館 902 号室（神戸市中央区、県庁前）

3 内 容

(1) 話題提供（14：00－15：15） 江崎保男 教授（本研究科 研究科長）

「クワノトリ野生復帰がめざす生物多様性復元と人の暮らし」

クワノトリと暮らしとはどういうことか？クワノトリの歴史と再導入開始後 10 年あまりの科学を踏まえて、野生復帰の現状と課題を提起します。

(2) ディスカッション（15：15－16：30）

★江崎教授のプロフィール：

1976 年京都大学理学部卒業、1985 年京都大学大学院理学研究科博士課程修了（理学博士）。専門は動物生態学で、森林から河川・ダム湖・水田・湿地・都市まで幅広く、陸域の生態学研究および保全に取り組んでいる。日本鳥学会 15 代会長、応用生態工学会現副会長、国土交通省・兵庫県などの各種委員会委員をつとめる。主な編著書に「自然を捉えなおす」「生態系ってなに？」（中公新書）、「ダムと環境の科学Ⅲエコトーンと環境創出」「近畿地区鳥類レッドデータブック」（京都大学学術出版会）、「水辺環境の保全－生物群集の視点から」（朝倉書店）、「動物群集の様式（訳）」（思索社）などがある。

4 参加対象 地域課題や地域再生、自然環境の保全などに興味をお持ちの方。

なお、参加希望者多数の場合は、先着 40 名までとします。

5 参加費 無 料（飲み物が必要な方は、各自ご持参ください）

6 申込締切日 2月8日（水）（※但し、定員に満たない場合は当日まで受け付けます。）

7 申込み方法 氏名、住所、連絡先電話番号を記載の上、「第5回サイエンスカフェ RRM 参加希望」と明記し、メールで下記までお申し込みください。

### 【申込み・問合せ先】

〒668-0814 豊岡市祥雲寺二ヶ谷 128 番地

兵庫県立大学豊岡ジオ・クワノトリキャンパス経営部学務課

（電話）0796-34-6079 （FAX）0796-22-5200 E-mail:u\_hyogo\_toyooka@ofc.u-hyogo.ac.jp

主催：兵庫県立大学地域資源マネジメント研究科

共催：兵庫県立クワノトリの郷公園

兵庫県立大学 大学院 地域資源マネジメント研究科

## 第5回 サイエンスカフェRRM

# UNIVERSITY OF HYOGO *Science Cafe* RRM



コウノトリ野生復帰がめざす  
生物多様性復元と人の暮らし

《地域資源マネジメント研究科 研究科長 江崎保男 教授》

コウノトリと暮らしとはどういうことか？コウノトリの歴史と再導入開始後10年あまりの  
科学を踏まえて、野生復帰の現状と課題を提起します。

2017. 2 / 11 (土/祝日)

14:00~16:30 (開場13:30)

〔開催場所〕兵庫県民会館902号室  
(神戸市中央区、県庁前)



UNIVERSITY OF HYOGO

## 第5回 サイエンスカフェRRM

# UNIVERSITY OF HYOGO Science Cafe RRM

## コウノトリ野生復帰がめざす生物多様性復元と人の暮らし

《 地域資源マネジメント研究科 研究科長 江崎保男 教授 》

★江崎教授のプロフィール：1976年京都大学理学部卒業、1985年京都大学大学院理学研究科博士課程修了（理学博士）。専門は動物生態学で、森林から河川・ダム湖・水田・湿地・都市まで幅広く、陸域の生態学研究および保全に取り組んでいる。日本鳥学会15代会長、応用生態工学会現副会長、国土交通省・兵庫県などの各種委員会委員をつとめる。主な編著書に「自然を捉えなおす」「生態系ってなに？」（中公新書）、「ダムと環境の科学IIIエコトーンと環境創出」「近畿地区鳥類レッドデータブック」（京都大学学術出版会）、「水辺環境の保全ー生物群集の視点から」（朝倉書店）、「動物群集の様式（訳）」（思索社）などがある。

# 2017. 2/11 (土/祝日) 14:00~16:30(開場13:30)

(内容) ……………(1) 話題提供(14:00-15:15) 江崎保男 教授(本研究科 研究科長)  
「コウノトリ野生復帰がめざす生物多様性復元と人の暮らし」  
(2) ディスカッション(15:15-16:30)

(参加対象) …………… 地域課題や地域再生、自然環境の保全などに興味をお持ちの方。  
※参加希望者多数の場合は、先着40名までとします。

(参加費) …………… 無料(飲み物が必要な方は、各自ご持参ください)

(申込締切日) …………… 2月8日(水)(※但し、定員に満たない場合は当日まで受け付けます。)

(申込み方法) …………… 氏名、住所、連絡先電話番号を記載の上、「第5回サイエンスカフェ参加希望」と明記し、メールで下記までお申し込みください。

### Science Cafe RRM 但馬地域の知の拠点事業「サイエンスカフェ RRM」

本研究科では、兵庫県北部但馬地域の「知の拠点」としての機能を発展させ、地域課題解決に関する論議を行うとともに、本研究科がめざす「地域資源マネジメント学」構築を推進するため、「サイエンスカフェ RRM」を開催しています。これまで但馬地域において実施してきましたが、第5回となる今回は、会場を神戸に移し、研究科長みずからが、最新のコウノトリ事情を神戸で紹介し、参加者全員で議論しようというものです。飲み物片手に、自由闊達に議論してみませんか。

#### 開催場所

兵庫県民会館 902号室（神戸市中央区、県庁前）

●お問い合わせ・お申し込みは

兵庫県立大学  
豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課

〒668-0814 豊岡市祥雲寺128番地

Tel. 0796-34-6079 Fax. 0796-22-5200

E-mail: u\_hyogo\_toyooka@ofc.u-hyogo.ac.jp

主催：兵庫県立大学 地域資源マネジメント研究科 共催：兵庫県立コウノトリの郷公園

